

# 競技上の注意事項

1. 本大会は、2026年度（財）日本陸上競技連盟競技規則および本大会の開催要項によって運営する。
2. パラ陸上競技者については日本パラ陸上競技連盟競技規則および本大会注意事項によって運営する。
3. 競技者の衣類・バッグ等の商標については、「競技会における広告および展示物に関する規程」による。
4. ウレタン舗装以外の部分を通るときは、スパイクシューズは脱ぐこと。
5. 貴重品は自分の責任において保管すること。更衣室のロッカーを使っても良い。
6. 次の競技においては決勝時に欠場があった場合は、前ラウンドの上位記録者から競技者を補充する。  
(TR20.2.1を適用する)  
補充する競技者は該当競技開始40分前に大型映像および放送において連絡する。  
100m決勝、200m決勝、400m決勝
7. 競技者招集について
  - ① 招集所（競技者係）は、第2ゲート外側付近に設ける。
  - ② 指定された時間に招集所にいない競技者は当該種目の参加から除外され、「DNS」として記録される。
  - ③ 欠場する場合は、「欠場届」を必ず事前に山口陸協事務局に提出すること。尚、大会当日に「欠場届」を提出する場合は、「TIC」に提出すること。  
ただし、100m決勝、200m決勝、400m決勝を欠場する者は、該当競技開始50分前までに「TIC」に「欠場届」を提出すること。
  - ④ 同一時間に2種目同時に出場する場合は、多種目同時種目届を競技者係(招集所)に提出すること。
  - ⑤ 招集時刻については、次のとおりとする。  
トラック競技 競技開始の30分前に開始し20分前に完了する。  
組ごとに招集時刻が異なる場合もあるので、日程表に記載の時刻を厳守のこと。  
フィールド競技 競技開始の50分前に開始し40分前に完了する。  
尚、「棒高跳」については、競技開始の70分前に開始し、60分前に完了とする。
  - ⑥ 競技者は、競技役員の指示に従って入退場する。
  - ⑥ リレーオーダーは、招集完了時刻の60分前までに競技者係(招集所)に提出すること。
8. トラック競技での、800m以上のレースと4×400mリレーの選手は、右腰に腰ビブス（主催者準備）を着けること。3,000m以上のレースは、左・右両腰に着ける。また、男・女5,000mWは胸も別ビブスを着ける。いずれも、招集時に競技者係より受取り、5,000mWの胸別ビブスはフィニッシュ地点で返却すること。
9. トラック競技は、荷物運搬を行う。①各自で透明のビニール袋(70L程度：「TIC」でも販売します)を準備すること。②ナンバーと氏名を記入する。③スタート地点で衣類を入れ、所定の位置に置く。④競技役員が運搬する。⑤フィニッシュ地点で荷物を受け取り、第1ゲートから退場する。
10. 全天候トラックにつき、スパイクの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳及びやり投は12mm以下とする。  
シューズ底の厚さはWA改訂規則を適用する。
11. 男子・女子走幅跳は、3回目までの試技はA、Bピットで行う。トップ8決定後の4回目以降の試技も選手は3回目までと同じピットで行う。
12. 三段跳の踏切板の位置は砂場から11m、9mとするが、最終的に跳躍審判長が決定する。
13. 競技用具は主催者が用意したものをを使用することとする。ただし、棒高跳のポール以外の個人所有の用器具の使用希望者は、競技開始1時間前までに検査申請書（検定場所に有る）に記入して、係員による検査を受けること。その場合、合格したものは主催者が預かり、出場者全員が使用できるものとする。  
検査場所は用器具庫1（第4ゲート横）で行う。競技終了後、同場所で返却する。
14. バーの上げ方は次のとおりとする。

- 走高跳：男子 1m65 から 2m00 までは 5cm きざみ。その後は 3cm きざみ。  
 女子 1m35 から 1m55 までは 5cm きざみ。その後は 3cm きざみ。  
 棒高跳：男子 2m00 から 3m60 までは 20cm きざみ。その後は 10cm きざみ。  
 女子 1m80 から 10cm きざみ

15. 競技開始前の主競技場内練習（雨天走路を除く）は、第 1 日・第 2 日ともできない。
16. 補助陸上競技場での練習は 7 時 30 分から競技終了までとし、1・2 レーンは、中・長距離練習、3～5 レーンはスタート練習、6～8 レーンはハードル練習とする。尚、ハードル設置は、スタートから 3 台目までとする。但し、第 1 日は 400mH のみ、第 2 日は 100mH・110mH のみとする。  
 芝生内では、やり投の練習中は、使用不可とする。
17. 投てき練習は、下表のとおりとし、役員の指示に従い安全には十分注意して行うこと。やり投は、つきさし・助走練習のみとする。

	ちよるる広場(5/3)		補助競技場(5/4)
ハンマー投	8:30 ～ 9:10	—	—
円盤投(女子)	—	10:20 ～ 11:30	—
円盤投(男子)	—	12:30 ～ 13:40	—
やり投(女子)	—	—	8:30 ～ 9:10
やり投(男子)	—	—	12:10 ～ 13:10
砲丸投	—	—	7:30 ～ 10:50

18. 携帯電話・ラジオ・CD、その他通信が可能な機器の競技場内への持ち込みを禁止する。
19. 表彰について、3 位までに入賞した者には賞状を授与するので成績発表（アナウンス）後、表彰係で受け取ること。
20. 競技中に発生した傷病については、本部で応急処置は行うがその後については本人の責任において対応すること。
21. 芝生内で水分補給をする場合は、「水」のみとする。スポーツドリンク等は持ち込まないこと。
22. 競技者が走行・歩行不能（即ち歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態）となった場合は、本人がなお競技続行の意思をもっていても、審判長（または権限を委譲された審判員）から中止を命ぜられた場合は、直ちに競技を中止しなければならない。
23. メインスタンド 1 階への選手の入退場は第 1・4 ゲート部の出入口を利用すること。（エントランスホールは通行禁止）
24. 雨天走路の利用は一方通行（東から西）とする。また、競技開始時刻後の出入りは北側出入口のみとする。
25. 競技終了後は、ダッグアウトを通過して第 1 ゲート退場口へ移動すること。
26. 競技場外のジョギングコースは、スパイクの使用、ハードルの設置及び逆走・バトン練習を禁止する。
27. 勝手に壁、扉等にテープや押しピン等での張り紙は禁止する。
28. 本大会 8 位までの入賞者(男女 5000mW は 3 位まで)で山口陸協登録者は、中国陸上競技選手権大会・広島県(8/22 ～23)への出場権が与えられる。但し、U20 種目は、中国陸上競技選手権大会対象種目ではない。
29. 一般ふるさと選手は、オープン扱いとし順位には含めない。なお、予選のある種目は、準決・決勝には進出できない。長さを競う種目については、3 回試技とする。
30. その他
- ① 選手を含む大会関係者は各自、体調管理には十分留意し発熱や体調不良等ある場合は来場を控えること。
- ② 盗撮行為防止のため、競技者が不快や不安を感じる恐れのあるすべての方向からの撮影・行動は禁止する。

## 今大会において特記する注意事項

他についても「競技上の注意事項」をよく読んで大会に参加してください。

### 【決勝を欠場する競技者へ】

対象競技： 100m決勝、200m決勝、400m決勝

欠場届： 該当競技開始50分前までに「TIC」に「欠場届」を提出すること。

### 【決勝時に欠場が出た場合の措置について】

TR20. 2. 1を適用する

対象競技： 100m決勝、200m決勝、400m決勝

措置内容： 欠場があった場合は、前ラウンドの上位記録者から競技者を補充する。  
補充する競技者は該当競技開始40分前に大型映像および放送において連絡する。

## 競技施設利用に関してのお願い

※弁当などの容器を「空き缶入れ」には、絶対に入れないでください。

※競技場内にゴミを残さないよう、きれいな競技場にしてお帰りください。

※競技場エリア内は全面禁煙です。(スタンド、コーンコース及び競技場周辺を含む)